

やさぐりぐり

生活の時間にほくたちは畑に行つてやさぐりぐりをしました。グループに分かれてスコップで土をほつてなえをうえました。ほくたちのグループはトマトをうえました。

トマトは7月ぐらいに食べごろになると本に書いてあったので楽しみます。トマトはあまくなるかなと思いましたが、ほかのグループに水やりを手つだつてもらつたので、つぎはほくらのグループが自分たちでやりたいなと思ひました。りひとくんはトマトがにがてだけど、「トマトでいいよ」と言つてくれました。



(入野小学校 2年 宮澤 明希)

楽しかった運動会

伊与喜小学校の運動会は、地区の運動会もかねているので、子ども、先生、地域の方々と一緒に取り組みました。全校児童は、5・6年生の3人なので、団体競技は、赤白ではなく、親子で競ひ合いました。

親子競技は、全部で5種目あります。防災、マスト登り、水口ケツト、玉入れの4種目が終わった時点で、2対2だったので、最後の親子リレーで勝つた方が勝つという状況になりました。ほくがアンカーで、ほくの走る相手は、姉と母です。

バトンを受け取り、走り出しました。校庭を1周し、ゴールまでの直線で姉に追ひぬかれそうになつたけれど、わずかに1センチメートルぐらいの差で子どもが勝ちました。人数が少なくなつたけれど、その分、親子子どもの競技が増えて、新鮮な感じがついて楽しい運動会になりました。



(伊与喜小学校 6年 西山 大翔)

合同避難訓練

私たち2年生は、5月25日(火)に「あつたかふれあいセンター」の利用者の方々と、合同避難訓練を行いました。この訓練を実施するようになったのは、逃げることをあきらめている人たちに、少しでも避難する気持ちになつてほしいと思つたからです。

今回の訓練では、利用者の方が参加しやすいようにと、避難タワーの手前までの予定でした。しかし、実際の訓練では最上階まで登ることができました。インタビューをした方から、「もう1回避難訓練をやつてほしい」と言われ、この訓練を実施して本当に良かったと思ひました。

これから、これからも防災について学習を継続し、犠牲者ゼロの町を目標に取り組んでいきたいと思ひます。



(佐賀中学校 2年 土居遙・敷地音々)